

この水は飲料水として 使用できます



水道水がそのまま飲める国は、世界中ではごくわずかしかありません。日本は水道水の水質が良く、家庭のじゃ口からの水道水がそのまま飲める数少ない国のひとつです。水道水は、安全性を確保するため塩素を加えていますが、塩素のにおい(カルキ臭)が苦手な方は、煮沸することをお勧めします。また、冷やして飲むとよりおいしく感じられます。この他、ビタミンCやお茶の葉を入れるなどの方法でも塩素を取り除くことができます。塩素を取り除いた場合は、水道水に消毒効果がなくなり安全性が低くなりますので、お早めにお飲みください。



名古屋の水道水は、水量が豊かで水質も良好な木曽川から取水しており、浄水場できれいにし、じゃ口までお届けしています。

お届けする水については、法律で定められた水質基準はもちろん、国の基準よりも厳しい独自の指標「名水の要件」を定め、より安全でおいしい水の安定供給に努めています。

【水道管に直結しています- 直結給水】

受水槽を経由して給水すると、受水槽内で水の滞留時間が生じます。直結給水ではじゃ口までにかかる時間を短縮し、より新鮮な水をお届けすることができます。

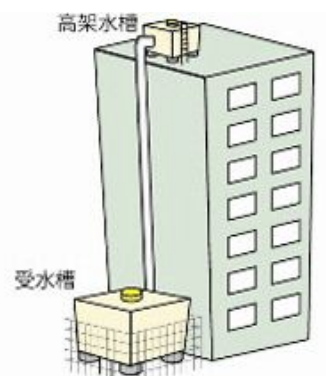


◎ 直結給水



直結給水の例

貯水槽水道



貯水槽水道の例